



日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2023年(令和5年)7月号
(公財) 国際仏教興隆協会



1963年(昭和38年)、インド政府から借地した日本寺建設用地に立つ巖谷勝雄(祐天寺住職)事務総長

印度山日本寺開山50周年

「平和の意味」を問い直す結集に 事務総長 佐藤雅彦

1956年、インドのネルー首相は「国と国とが争うことのない平和な関係」を築いていけるために、お釈迦さまの聖地・ブッダガヤに、世界中の仏教国がその各国の代表となる寺院を設けることを呼びかけました。それに呼応して、日本の仏教界を代表する人々が力を合わせ、1973年超宗派の寺院「印度山日本寺」が建立されてから50年が経過します。これを記念し、改めて世界の平和を提唱するために、来る12月6日7日成道会に合わせ、現地日本寺において「ともに平和を願って」をメインテーマに印度山日本寺開山50周年記念行事が催されることになりました。

当日は日本寺竺主 北河原公敬猯下(東大寺長老) 御導師による成道会法要、(公社)日本仏教保育協会様からの助成を受け運営している菩提樹学園の創立45周年と、(公社)全日本仏教婦人連盟様後援による光明施療院40周年の式典、並びに仏教学東洋学研究所図書館(IBOS)の落慶法要も勤まります。また、NHKの釈尊の講座などで著名な花園大学特別教授の佐々木閑先生にお釈迦さまと平和についてご講演をいただきます。

さらに、日本寺竺主(住職)であります奈良 東大寺長老・北河原公敬猯下と当財団理事長 中村康雅(総本山知恩院副門跡)による鼎談が行われます。

この機会に佐々木先生が自らご案内いただける当財団の公式ツアーも準備させていただきました。

「平和」とは国家間の事柄だけではありません。私たちひとりひとりの心の平和こそ、仏陀が求め、説かれたものであったはずです。このニュースレターを手にされる方々におかれましては、どうぞ自らの人生をいまひとたび振り返り、心から真実の平和を願って、さまざまな形でこの成道会に参加されますことをここにご案内申し上げます。 合掌

記念行事内容	
2023年 12月6日	・成道会法要 ・仏教学東洋学研究所図書館落慶式 仏教徒結集「ともに平和を願って」 ・佐々木閑花園大学 教授特別講演 ・北河原公敬日本寺竺主、佐々木閑先生、 中村康雅当協会理事長による鼎談
12月7日	菩提樹学園45周年・光明施療院40周年記念式典 (菩提樹学園お遊戯会)

50年の振り返り

皆様からの心温かいご支援のお陰様をもちまして、50周年を迎えることができました。
一同、心より御礼申し上げます。

印度山日本寺



『お釈迦さまお悟りの地インドに日本寺を建てよう』をキャッチコピーに日本寺建設のための募金活動



落慶当初の日本寺本堂



1966年橋本凝胤法相宗管長が願主となり建立された日本寺建立の前身、宝篋印塔



1971年本堂工事が開始、左遠方に大塔大菩提寺を望む



1973年落慶法要に参列し、梵鐘を打ち鳴らすギリ大統領



1970年日本寺社会事業の始まり、初代駐在僧3名の青空紙芝居

菩提樹学園



菩提樹学園第一期生、日本寺本堂前駐在僧らと記念撮影



(社)日本仏教保育協会から園舎の寄付を受け1977年に開園



開園当初は、保育が中心。昼食後の先生とお昼寝の時間

光明施療院



1981年善光寺大本願、一条智光上人による光明施療院起工式での鍬入れ



(社)全日本仏教婦人連盟から建物の寄付を受け1984年に開院



風邪や火傷など内科・外科とも幅広く診療

日本寺

ブッダジャヤンティ

お釈迦様の誕生、成道、涅槃をお祝いするブッダジャヤンティ(Jayanti=誕生日)は、本年5月5日に行われました。ブッダプルニマ(purnima=満月)ともよばれており、毎年ヒンドゥー暦のヴェーサカ(Vaisakha)月の満月の日に行われ、国の祝日に指定されています。ヒンドゥー教では、お釈迦様はヴィシュヌ神の化身とされており、この日はヒンドゥー教徒にとってもお祝いの日となります。

昨年に続き、印度山日本寺からは元駐在僧の番地章夫師が参列しました。朝7時に日本寺からほど近い大仏前に集合し、大菩提寺までの約2kmをお練り行道。お釈迦様の誕生仏を担いだ僧侶や、仏旗を持った地元の学生らも参列し、大行列となりました。大菩提寺境内のお釈迦様がお悟りになられた聖菩提樹下ではアジア各国の仏教徒が大勢参集。各国僧侶による上座部仏教、大乘仏教の読経に続き、ガヤ県の知事ら来賓のスピーチが披露され、盛大にお祝いされました。



光明施療院

園児への健康診断

2023年4月27日、菩提樹学園全園児73名の健康診断を実施しました。

診断をするのは、元マガダ医科大学小児科部長で、現在はガヤ市内で医院を営んでいるカラン医師です。ご自身の医院の多忙にもかかわらず、30年以上も菩提樹学園の園児の健康診断に出向いてくださっています。

「保護者同伴」がきまりで保護者も一緒に医師か

らの診断結果を聞いてもらいます。腹痛や気候の変化が原因とみられる風邪の症状とか吹き出物など23名になんらかの症状が診断されましたが、大事に至るものではありませんでした。光明施療院では年度ごとの健康診断に加え、日頃から菩提樹学園の先生たちが園児ひとりひとりの健康状態をチェックし、必要とあれば保護者への育児上の注意喚起や医師の診断を促すなど、園児たちの健康管理に努めています。



菩提樹学園

ホーリーのお祝い

ホーリー(Holi)は、ヒンドゥー暦のファルグナ(Phalgun)月の満月の日に行われるヒンドゥー教の祭典で、冬の終わりと春の訪れをお祝いする「色の祭典」です。この日は『ホーリーおめでとう!』と云いながら、大人も子供も無礼講で色とりどりの粉を塗りあったり、色水を掛け合ったりして、そのおかしさに笑い合い、インド中が大騒ぎになります。

2023年のホーリーは3月8日でした。菩提樹学園でも毎年ホーリーをお祝います。ビハール州では、ホーリーの当日と翌日が祝日に指定されていますが、この日は先生、園児、保護者、卒園生らが園に集まり、皆で色粉を掛け合って、大賑わいでした。



卒園式・入園式

2023年3月23日、年長組31名の卒園式が行われました。

ブッダガヤは新型コロナの感染状況も落ち着き、2022年度は通常通りのカリキュラムを行うことができました。卒園証書とともに副園長のソバ先生から園児ひとりひとりにお祝いの言葉が贈られ、小学校で使うことができるバックや筆記用具などが記念品として贈呈されました。園児たちは、NGOがブッダガヤで運営する各小学校へ進学しました。

新年度の初日2023年4月1日、入園式が行われ、主に入園前準備クラスに通っていた40名の子どもたちが入園しました。式には年長組の園児たちも参列し新入園児を拍手で迎えました。また、先生の自己紹介や、園での生活や時間割などの説明があり、園児たちは騒ぐことなく先生の話に耳を傾けていました。年少組2クラスに分かれ、これから2年間の菩提樹学園での学びが始まりました。

仏教学東洋学研究所

北條文庫開設へ

本年12月の図書館開館に向け、この度、元大正大学名誉教授・故北條賢三先生所蔵の仏教関連の書籍約3500冊を北條先生のご自坊であった東京都中野区の宗教法人東光寺様よりご寄付いただきました。

北條先生は、インド仏教・インド思想を専門とされ、デリー大学に留学のご経験もあり、所蔵書籍に

は今や入手困難な大変貴重な書籍も数多く、北條先生のご遺徳を偲ぶとともに、ご研究の功績を讃え、「北條文庫」として閲覧に供します。



ブッダガヤ 印度山日本寺で坐禅会開催

2023年12月1日～6日まで日本寺を会場に曹洞宗坐禅会を開催します。

講師は、駒澤大学名誉教授 小笠原隆元師(長野県廣澤寺 名誉住職)と元日本寺駐在僧洞派信隆師(長野県興隆寺 住職)にお勤めいただきます。

曹洞宗の教えの根本である坐禅は、お釈迦様が坐禅の修行に精進されたのちにお悟りを得られたことに由来します。その坐禅はブッダガヤの菩提樹の下で行われました。坐ることは心身の調和を高めます。日々の喧騒から離れ、お悟りの聖地ブッダガヤでの坐禅を体験してみませんか。坐禅が初めての方も丁寧に指導いたします。また期間中、ご都合に合わせて参禅いただけます。

ご参加お申込み、詳細は事務局までお尋ねください。



役員会報告

第34回理事会：2023年2月13日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム
(決議事項)2022年度事業計画案承認/2022年度収支予算案・資金調達及び設備投資の見込みについて承認/
評議員選定委員会運営規程承認/仁満了に伴う顧問・参与選任

第35回理事会：2023年5月31日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム
(決議事項)2022年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書、財産目録に承認/仏教学東洋学研究所図書館への書籍寄付の受入れ/参与田中孝之氏の選任/定時評議員会招集

評議員選定委員会：2022年5月31日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム
(決議事項)評議員佐藤良純氏逝去、篠田節子氏辞任による評議員2名、日比野郁郁皓氏・米田陽子氏選任

第16回評議員会：2023年6月19日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム
(決議事項)2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書およびこれらの附属明細 財産目録について承認/

「2023年度事業計画・予算案」、「2022年度事業報告・決算書」につきましては、当協会HPに掲載しております。ご高覧いただけますようお願い申し上げます。尚、郵送をご希望の方は事務局までお申しつけください。

第34回理事会に於いて選任後、就任承諾いただきました顧問・参与
[任期：2023年4月1日～2025年3月31] (敬称略)

参 与		
久我儼昭	総本山永観堂禅林寺 法主	再任
五條良知	金峯山修験本宗 管長	再任
田中孝之	孝道山本仏殿 法務部部長	新任
戸松義晴	浄土宗心光院 住職	新任
藤田隆乗	川崎大師平間寺 住職	新任
安田松慶	(株)安田松慶堂 会長	再任
横山照泰	比叡山行院 院長	再任
和田めぐみ	立正校成会 総務部長	再任

顧 問		
上村貞郎	総本山泉涌寺 長老	再任
大谷光真	浄土真宗本願寺派 前門主	再任
小倉宗俊	臨済宗妙心寺派 管長	再任
桶屋良祐	念法眞教 燈主	再任
國富敬二	立正校成会 理事長	再任
小林正道	妙定院 住職	再任
杉谷義純	妙法院 門主	再任
田中昭徳	金龍山浅草寺 貫首	再任
常磐井慈裕	真宗高田派本山専修寺 法主	再任
南澤道人	大本山永平寺 貫首	再任
山田一眞	金剛院 名誉住職	再任

京都市 上善寺
 京都市 宮野正喜
 京都市 (一財)文教慈善基金会
 京都市 泉涌寺
 京都市 妙満寺
 京都市 語心軒
 京都市 森田恵三
 京都市 白藤雅一
 城陽市 麴谷 滯
 長岡京市 乘願寺
 大阪府
 大阪府 真言宗国分寺派
 大阪府 自敬寺
 大阪府 鳥居弘昌
 大阪府 清原實夏
 門真市 小宮洋子
 枚方市 小川眞乗
 大東市 祐照寺
 東大阪市 堀内ゆり子
 和泉市 山本淳一
 兵庫県
 神戸市 浄福寺
 神戸市 大澤一郎
 神戸市 福祥寺
 芦屋市 大社啓二
 西宮市 井上驥
 奈良県
 奈良市 樋口教香
 奈良市 法華寺門跡
 奈良市 安田暎胤
 奈良市 矢野朋子
 奈良市 中篤 大
 奈良市 飯田二昭
 奈良市 大安寺
 奈良市 (社福)楽慈会
 奈良市 近畿日本ツーリスト(株)奈良支店
 奈良市 笹尾正道
 奈良市 野原軸子
 奈良市 山崎英治
 桜井市 堀井擴子
 桜井市 小林恵美子
 平群町 千手院
 島根県
 益田市 松本医院
 岡山県
 倉敷市 圓乗院
 久米南町 浄土院
 山口県
 周南市 大野恭史
 周南市 宮本正純

愛媛県
 松山市 寺川勲雄
 福岡県
 福岡市 (株)はせがわ
 豊前市 明德寺
 長崎県
 長崎市 別府節子
 諫早市 宮崎清彰
 鹿児島県
 鹿屋市 田中俊實
 一般寄付
 宮城県
 多賀城市 小笠原優子
 秋田県
 由利本荘市 龍源寺
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 千葉県
 千葉市 光明寺
 東京都
 文京区 永瀬富士子
 江東区 安孫子虔悦
 小平市 岡野昭
 神奈川県
 横浜市 善昌寺
 横浜市 安藤久仁夫
 横浜市 西郊良貴
 横須賀市 逸見道郎
 長野県
 長野市 徳田節子
 長野市 石澤康衣
 静岡県
 静岡市 中村康雅
 浜松市 法光院
 沼津市 大中寺
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 草津市 寺澤岳司
 京都府
 京都市 伊藤唯眞
 京都市 無量光庵
 京都市 賀茂御祖神社
 大阪府
 吹田市 江崎道子
 大阪市 平山眞史
 大阪市 大阪府佛教会
 和泉市 山本淳一
 奈良県
 豊後高田市 多福院
 三郷町 植野忠治

菩提樹学園
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 取手市 本願寺
 栃木県
 佐野市 小林慧舜
 埼玉県
 熊谷市 鈴木英全
 千葉県
 習志野市 三原章夫
 東京都
 江東区 子安一宏
 品川区 平岩共代
 大田区 佐藤達雄
 大田区 善永寺
 渋谷区 飯田順子
 目黒区 澤 利明
 武蔵野市 月窓寺
 府中市 山本晴康
 立川市 常楽院
 西東京市 浄心寺
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 横浜市 古屋道正
 綾瀬市 蓮光寺
 綾瀬市 船崎裕
 長野県
 松本市 荻須眞教
 三重県
 紀北町 橋本武彦
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 草津市 正定寺
 京都府
 京都市 細見昌代
 京都市 妙満寺
 城陽市 麴谷 滯
 大阪府
 大阪市 橋野久子
 兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 奈良県
 奈良市 中川恵子
 奈良市 山崎英治
 田原本町 櫻井忠春
 平群町 小野博子
 吉野町 田中岳良

光明施療院
 ……10万円以上……
 東京都
 渋谷区 (公財)全日本
 仏教婦人連盟
 愛知県
 名古屋市 (一財)森記念製
 造技術研究財団
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 取手市 本願寺
 栃木県
 佐野市 小林慧舜
 東京都
 北区 寿徳寺
 江戸川区 泉福寺
 江東区 子安一宏
 大田区 佐藤美帆子
 渋谷区 飯田順子
 武蔵野市 月窓寺
 府中市 山本晴康
 昭島市 竹口甲三
 西東京市 浄心寺
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 小田原市 天利俊元
 新潟県
 柏崎市 飯塚眞弓
 長野県
 松本市 荻須眞教
 蕨輪町 井澤貫道
 静岡県
 浜松市 黒澤淑子
 愛知県
 刈谷市 長嶋秀雄
 知多市 大崎 保
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 京都府
 京都市 細見昌代
 京都市 番地章夫
 京都市 妙満寺
 城陽市 麴谷 滯
 大阪府
 大阪市 板東義雄
 東大阪市 善村文瑞
 羽曳野市 祝原圭子

兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 奈良県
 奈良市 山崎英治
 斑鳩町 中宮寺
 平群町 小野博子
 佐賀県
 多久市 木下義康

仏教学東洋学研究所
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 横浜市 金蔵院
 長野県
 松本市 荻須眞教
 京都府
 京都市 番地章夫
 奈良県
 奈良市 矢野朋子
 天理市 乾 勝久

古本募金
 埼玉県
 入間市 嵯峨野(株)
 東京都
 千代田区 井桁良雄
 品川区 平岩共代
 大田区 高井邦美
 目黒区 大和あい子
 世田谷区 島村 徹
 長野県
 松本市 小笠原隆元
 京都府
 木津川市 日岡晶子
 大阪府
 大阪市 辻村恵子
 吹田市 歌枕直美
 吹田市 岡 厚子
 松原市 山岡範子
 奈良県
 奈良市 藤原正義
 奈良市 水島健一

ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々への感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。



京都市 上善寺
 京都市 宮野正喜
 京都市 (一財)文教慈善基金会
 京都市 泉涌寺
 京都市 妙満寺
 京都市 語心軒
 京都市 森田恵三
 京都市 白藤雅一
 城陽市 麴谷 瀨
 長岡京市 乘願寺
 大阪府
 大阪市 真言宗国分寺派
 大阪市 自敬寺
 大阪市 鳥居弘昌
 大阪市 清原實夏
 門真市 小宮洋子
 枚方市 小川眞乘
 大東市 祐照寺
 東大阪市 堀内ゆり子
 和泉市 山本淳一
 兵庫県
 神戸市 浄福寺
 神戸市 大澤一郎
 神戸市 福祥寺
 芦屋市 大社啓二
 西宮市 井上駿
 奈良県
 奈良市 樋口教香
 奈良市 法華寺門跡
 奈良市 安田咲胤
 奈良市 矢野朋子
 奈良市 中寫 大
 奈良市 飯田二昭
 奈良市 大安寺
 奈良市 (社福)楽慈会
 奈良市 近畿日本ツーリスト(株)奈良支店
 奈良市 笹尾正道
 奈良市 野原袖子
 奈良市 山崎英治
 桜井市 堀井擴子
 桜井市 小林恵美子
 平群町 千手院
 島根県
 益田市 松本医院
 岡山県
 倉敷市 圓乗院
 久米南町 浄土院
 山口県
 周南市 大野恭史
 周南市 宮本正純

愛媛県
 松山市 寺川勲雄
 福岡県
 福岡市 (株)はせがわ
 豊前市 明德寺
 長崎県
 長崎市 別府節子
 諫早市 宮崎清彰
 鹿児島県
 鹿屋市 田中俊實
 一般寄付
 宮城県
 多賀城市 小笠原優子
 秋田県
 由利本荘市 龍源寺
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 千葉県
 千葉市 光明寺
 東京都
 文京区 永瀬富士子
 江東区 安孫子慶悦
 小平市 岡野昭
 神奈川県
 横浜市 善昌寺
 横浜市 安藤久仁夫
 横浜市 西郊良貴
 横須賀市 逸見道郎
 長野県
 長野市 徳田節子
 長野市 石澤康衣
 静岡県
 静岡市 中村康雅
 浜松市 法光院
 沼津市 大中寺
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 草津市 寺澤岳司
 京都府
 京都市 伊藤唯眞
 京都市 無量光庵
 京都市 賀茂御祖神社
 大阪府
 吹田市 江崎道子
 大阪市 平山眞史
 大阪市 大阪府佛教会
 和泉市 山本淳一
 奈良県
 豊後高田市 多福院
 三郷町 植野忠治

菩提樹学園
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 取手市 本願寺
 栃木県
 佐野市 小林慧舜
 埼玉県
 熊谷市 鈴木英全
 千葉県
 習志野市 三原章夫
 東京都
 江東区 子安一宏
 品川区 平岩共代
 大田区 佐藤達雄
 大田区 善永寺
 渋谷区 飯田順子
 目黒区 澤 利明
 武蔵野市 月窓寺
 府中市 山本晴康
 立川市 常楽院
 西東京市 浄心寺
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 横浜市 古屋道正
 綾瀬市 蓮光寺
 綾瀬市 船崎裕
 長野県
 松本市 荻須眞教
 三重県
 紀北町 橋本武彦
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 草津市 正定寺
 京都府
 京都市 細見昌代
 京都市 妙満寺
 城陽市 麴谷 瀨
 大阪府
 大阪市 橋野久子
 兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 奈良県
 奈良市 中川恵子
 奈良市 山崎英治
 田原本町 櫻井忠春
 平群町 小野博子
 吉野町 田中岳良

光明施療院
 ……10万円以上……
 東京都
 渋谷区 (公財)全日本
 仏教婦人連盟
 愛知県
 名古屋市 (一財)森記念製
 造技術研究財団
 ……
 茨城県
 取手市 古屋吉雄
 取手市 本願寺
 栃木県
 佐野市 小林慧舜
 東京都
 北区 寿徳寺
 江戸川区 泉福寺
 江東区 子安一宏
 大田区 佐藤美帆子
 渋谷区 飯田順子
 武蔵野市 月窓寺
 府中市 山本晴康
 昭島市 竹口甲三
 西東京市 浄心寺
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 小田原市 天利俊元
 新潟県
 柏崎市 飯塚眞弓
 長野県
 松本市 荻須眞教
 箕輪町 井澤貫道
 静岡県
 浜松市 黒澤淑子
 愛知県
 刈谷市 長嶋秀雄
 知多市 大崎 保
 滋賀県
 大津市 渡部光臣
 京都府
 京都市 細見昌代
 京都市 番地章夫
 京都市 妙満寺
 城陽市 麴谷 瀨
 大阪府
 大阪市 板東義雄
 東大阪市 善村文瑞
 羽曳野市 祝原圭子

兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 奈良県
 奈良市 山崎英治
 斑鳩町 中宮寺
 平群町 小野博子
 佐賀県
 多久市 木下義康

仏教学東洋学研究所
 神奈川県
 横浜市 圓満寺
 横浜市 金蔵院
 長野県
 松本市 荻須眞教
 京都府
 京都市 番地章夫
 奈良県
 奈良市 矢野朋子
 天理市 乾 勝久

古本募金
 埼玉県
 入間市 嵯峨野(株)
 東京都
 千代田区 井桁良雄
 品川区 平岩共代
 大田区 高井邦美
 目黒区 大和あい子
 世田谷区 島村 徹
 長野県
 松本市 小笠原隆元
 京都府
 木津川市 日岡晶子
 大阪府
 大阪市 辻村恵子
 吹田市 歌枕直美
 吹田市 岡 厚子
 松原市 山岡範子
 奈良県
 奈良市 藤原正義
 奈良市 水島健一

ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々への感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。





ご支援のお願い



当協会ではインド・ブッダガヤでの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、並びに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

・菩提樹学園年間ペアレントメンバー :10,000円 ・光明施療院サポート:10,000円

・園児1人の文具代3,000円

・1クラス(35名)分の給食代1,000円

プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。

Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

**(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、
税制上の優遇措置の対象となります。**

【個人様の場合】
「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】
損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附

これらのご寄附には相続税がかかりません
詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会・ご自宅写経のご案内

写経会へのご参加は、事前ご予約をお願いいたします。

また、ご自宅でお写経していただけるセットをお送りしております。HPには、法要、法話を掲載しております。どうぞご活用ください。

一文字ずつお経を書き写すことは、心の安らぎにつながります。

写経は、お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納申し上げます。

【写経会】2023年8月4日、9月8日、10月6日、11月10日、12月15日
月1回金曜日開催 18:00~20:00

【場所】祐天寺【納経料】2,000円(写経会・ご自宅写経共)

【お申込み】事務局まで、メール・お電話にてお申込みください。



(公財) 国際仏教興隆協会

Webサイト <https://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時に本堂でご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>